



女子栄養大学

- 1933年の開設以来、88年の伝統と実績
- 建学の精神「食により人間の健康の維持・改善を図る」のもと、多彩な食のスペシャリストを養成
- 日本人の暮らしに栄養学を生かすため、「計量カップとスプーン」や「四群点数法」などの食事法を考案

■ 栄養学部

実践栄養学科	管理栄養士国家試験合格者数 全国第1位232名(2021年3月卒業生)
保健栄養学科 栄養科学専攻	栄養士資格を持つ臨床検査技師、家庭科教諭、 スポーツ栄養の専門家の養成
保健養護専攻	養護教諭採用試験合格者数 延べ 51名 (2021年3月卒業生)
食文化栄養学科	食文化・食産業の発展に貢献する食のスペシャリストの育成

- 短期大学部 食物栄養学科 2年間で栄養士免許を取得

女子栄養大学が考案した食事の3つのルール

ルール1

食事バランス

ルール2

手軽に + 栄養バランス

手軽に

お米本来の栄養価をいかす
**毎日の主食を
胚芽精米にする**

ルール3

+ おいしさ

料理のおいしさの決め手は味
計量カップと計量スプーン
 を使って、料理の味付けをする

健康のための食事法「**四群点数法**」
 みんながよくなる... みんなが満たされる... 買い物から献立・料理まで使える

女子栄養大学
 創立者 香川綾が追求し続けた
味よし、栄養バランスよし、家計によし

健康をつくる
食事プランのきほん

四群点数法のすすめ

これこそが、みなさんの腕の振るいどころ!

- 栄養学の実践を通して社会に貢献。連携協定数は、本協定を含め135件。自治体関連は36に。
- 社会連携では、SDGsの取組を推進。

「食」と「栄養」の見地から
 市民の健康増進及び
 豊かな地域社会の形成と
 発展を目指す

〈連携内容(例)〉

- ◆ 小・中学校での食育活動の推進
 - ・朝食摂取率の向上を目指した小・中学生に対する講義・講演会の実施
- ◆ 学校給食の献立作成
 - ・久喜市教育委員会と大学が協働で作成した献立を小・中学校の給食として提供
- ◆ 特産品のブランド化に向けた取組
 - ・久喜市の特産品(梨・いちご等)のブランディング
- ◆ クッキー甲子園の審査員
 - ・クッキー甲子園における栄養面での審査
- ◆ 家庭料理技能検定の久喜市版を実施

久喜市

- 2020年3月に合併10周年を迎えるとともに「健幸・スポーツ都市」を宣言
- 2021年度は久喜市のSDGs推進の起点
- 人口15万2千人、豊かな自然環境に恵まれた 都心への交通アクセスも良いホームタウン

健幸・スポーツ都市宣言(2020年3月8日)

宣言内容 **スポーツや運動等を通じて誰もが心身ともに健康となり、躍動する活気あふれるまちを目指すため、「健幸・スポーツ都市」を宣言します。**

目指す姿 ・健康なまち ・常に発展するまち
 ・強い絆のまち ・笑顔あふれる躍動するまち

第2次久喜市健康増進・食育推進計画(2017~2022年度)

基本理念 **笑顔あふれる 元気なまち 久喜市**
 ~「健康づくり・食育」共に取り組む実践の輪を広げよう~

久喜市SDGsマップ(市民ワークショップ成果物)

久喜市SDGsマップ
 ~持続可能な久喜市のために私たちができること~

久喜市SDGsマップの概要:

- 1. 持続可能な開発のための教育 (持続可能な開発のための教育)
- 2. 質の高い雇用と経済成長 (質の高い雇用と経済成長)
- 3. 健康と福祉 (健康と福祉)
- 4. 質の高い教育をみんなに (質の高い教育をみんなに)
- 5. ジェンダー平等を実現しよう (ジェンダー平等を実現しよう)
- 6. 安全な水とトイレを世界中に (安全な水とトイレを世界中に)
- 7. 再生可能エネルギー (再生可能エネルギー)
- 8. 働きがい、経済成長、雇用 (働きがい、経済成長、雇用)
- 9. 産業、イノベーション、基盤 (産業、イノベーション、基盤)
- 10. 人や国を超えて公正で包摂的な成長を (人や国を超えて公正で包摂的な成長を)
- 11. 住み続けられるまちづくりを (住み続けられるまちづくりを)
- 12. つくる責任、つかう責任 (つくる責任、つかう責任)
- 13. 気候変動に具体的な対策を (気候変動に具体的な対策を)
- 14. 海の豊かさを守ろう (海の豊かさを守ろう)
- 15. 陸の豊かさも守ろう (陸の豊かさも守ろう)
- 16. 公正で包摂的な社会 (公正で包摂的な社会)
- 17. パートナーシップで目標を達成しよう (パートナーシップで目標を達成しよう)